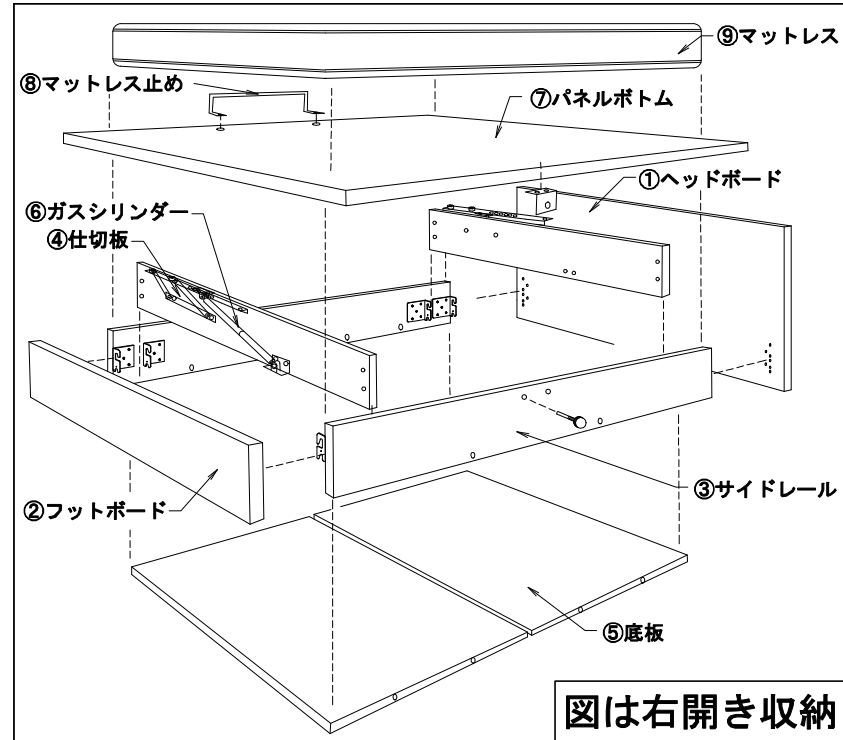


1. 組立の前に部品と組立用ボルト類の確認をしてください。組立工具を準備してください。照明または、コンセントの付いている商品については、あらかじめ電源コードを引き出しておいてください。組立は必ず2人以上で行ってください。  
※各商品の組立はイメージ図を参考にしてください。商品によっては、各部品の形状と個数が異なる場合がありますが、基本的な組立方法は同じです。

●部品

- ①ヘッドボード …1
- ②フットボード …1
- ③サイドレール …2
- ④仕切板 …2
- ⑤底板 …2
- ⑥ガスシリンダー…2
- ⑦パネルボトム …1
- ⑧マットレス止め…1
- ⑨マットレス …1



⚠ 注意

<<布団・枕等は、マットレスの上から降ろしてパネルボトムの開閉をしてください。パネルボトムが開きにくく閉まりやすくなる可能性が高くなります。可動するベッドなので定期的にボルト類の増し締めをお願い致します。>>

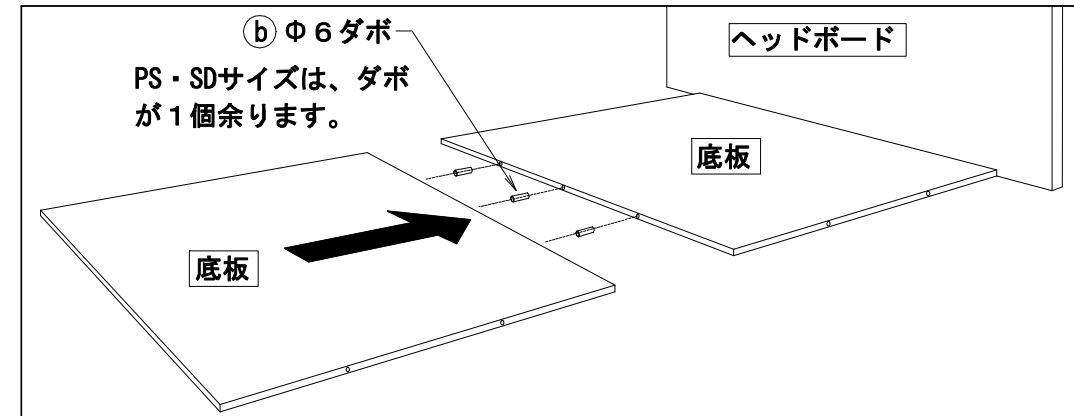
図は右開き収納

●組立用ボルト類

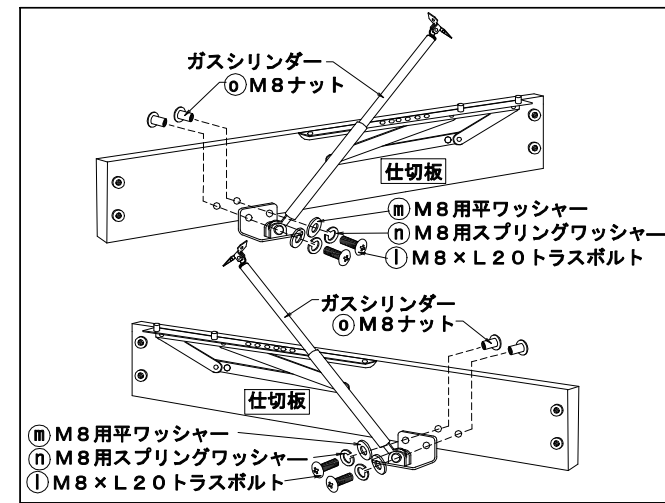
組立用ボルト類は、ヘッドボード・底板・サイドレール・ガスシリンダー、仕切板のケース内にあります。一部は、パネルボトムに付いています。

<p>・ヘッドボードケース内に入っています。</p> <p>① M8ナット -4</p>	<p>・底板ケース内に入っています。</p> <p>② Φ6ダボ (PS:SDは1個余ります)-7</p> <p>③ M6×L35ジョイントコネクターボルト -4</p>
<p>・サイドレールケース内に入っています。</p> <p>④ M8×L20ワッシャボルト -8</p> <p>⑤ Φ8ダボ (S-327Gにはありません) -2</p> <p>・スパナ -1</p>	<p>・ガスシリンダーケース内に入っています。</p> <p>⑥ M8×L20トラスボルト -4</p> <p>⑦ M8用平ワッシャー -4</p> <p>⑧ M8用スプリングワッシャー -4</p> <p>⑨ M8ナット -4</p> <p>⑩ M8×L30トラスボルト -4</p> <p>⑪ 開き止め金具 -1</p> <p>⑫ 開き止めボルト -1</p> <p>・プラスドライバー -1</p>
<p>・パネルボトムに付いています。</p> <p>⑬ M8×L30トラスボルト -4</p> <p>⑭ M8用平ワッシャー -4</p> <p>⑮ M8用スプリングワッシャー -4</p> <p>⑯ M8×L30サラボルト -2</p> <p>⑰ M6×L30トラスボルト -2</p> <p>⑱ M6×L30サラボルト -2</p>	<p>・仕切板ケース内に入っています。</p> <p>⑲ M8×L20ワッシャボルト -8</p> <p>・スパナ -1</p>

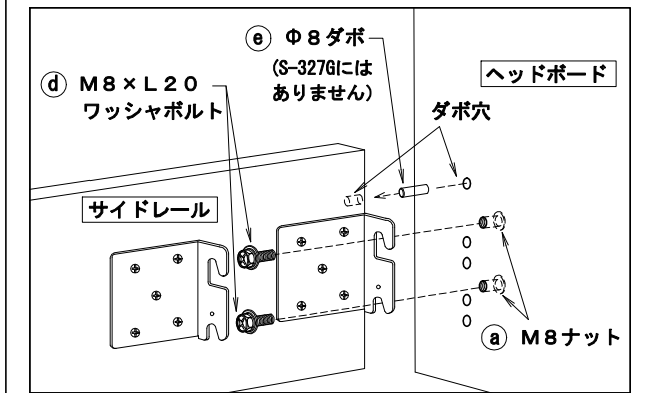
2. 底板をつなげて、ヘッドボードの前に置いてください。底板をつなげるダボは、D・Q1サイズは3か所、PS・SDサイズは2ヶ所です。



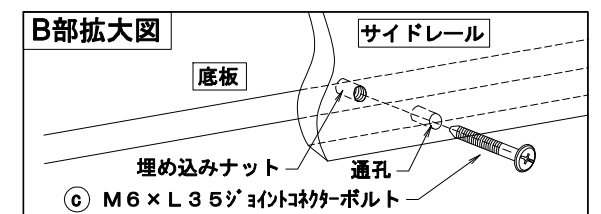
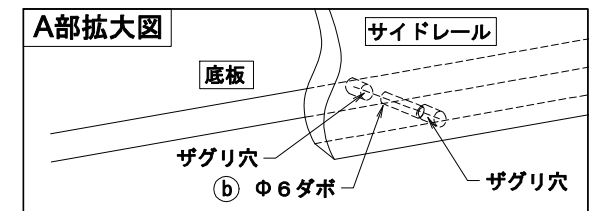
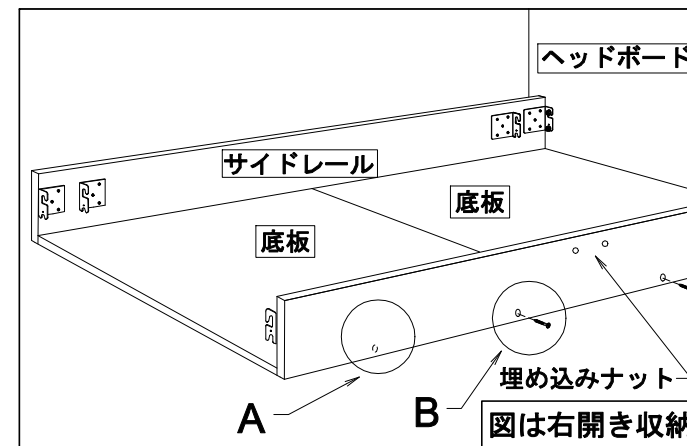
3. 仕切板にガスシリンダーを仮止めしてください。2枚の仕切板に、ガスシリンダーを仮止めします。



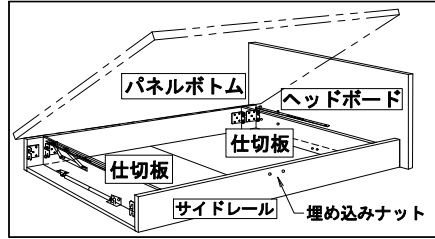
4. サイドレールをヘッドボードに仮止めしてください。サイドレールのダボ穴にダボを入れてから、ヘッドボードのダボ穴に差し込んでください。(⚠注意S-327Gには、Φ8ダボはありません。)



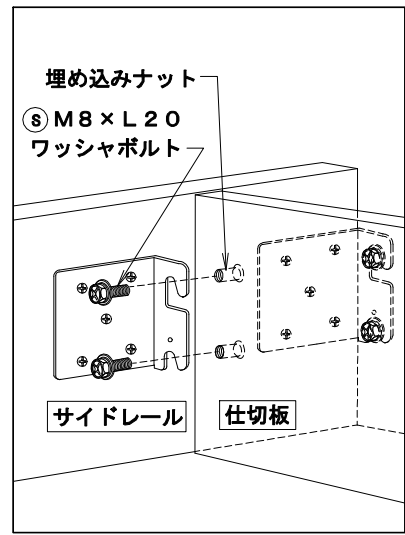
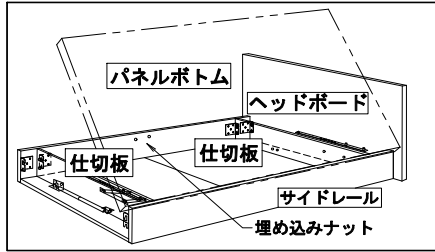
5. 底板とサイドレールを仮止めしてください。



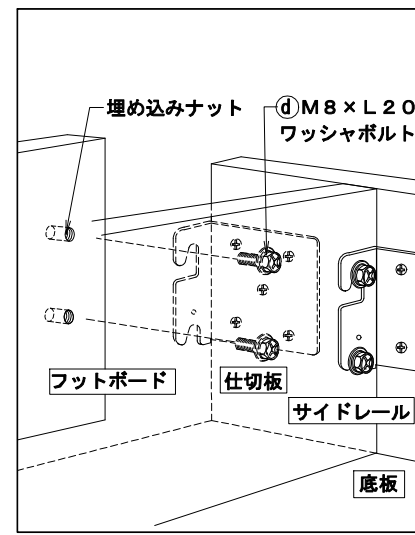
6. サイドレールに仕切板を仮止めしてください。  
 下図のように内側の金具に仕切板を仮止めしてください。  
 このときに左右どちらにパネルボトムを開くか決めてください。  
 ●右開き収納 サイドレールの埋め込みナットの方向に注意してください。



●左開き収納

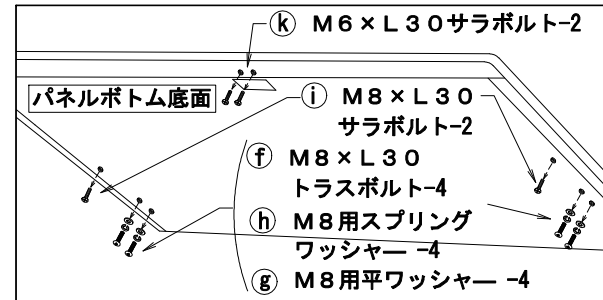


7. フットボードをサイドレールに仮止めしてください。



8. パネルボトム底面についていますボルト類を外してください。

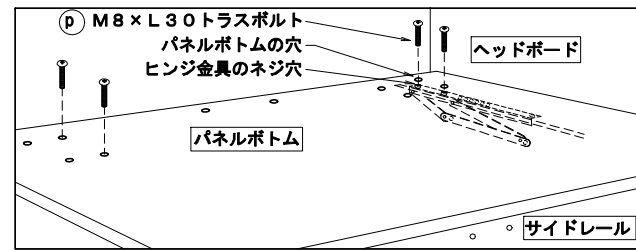
10, 11. で使いますので以下ボルト類を外してください。  
 ① M8 x L30 トラスボルト -4 ② M8 x L30 サラボルト -2  
 ③ M8 用平ワッシャー -4 ④ M6 x L30 サラボルト -2  
 ⑤ M8 用スプリングワッシャー -4



9. パネルボトムをヒンジ金具に仮止めしてください。

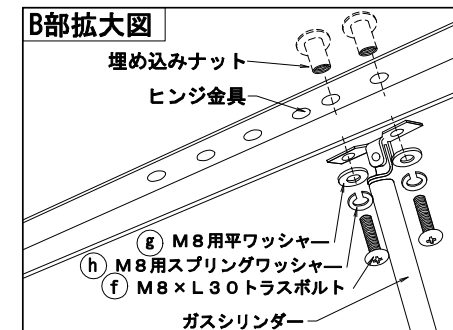
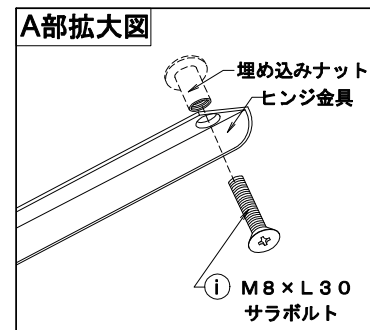
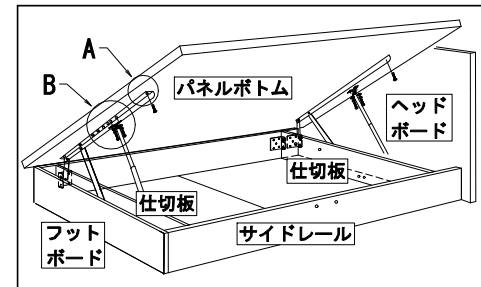
パネルボトムの穴をヒンジ金具のねじ穴に合わせて、仕切板の上に置きます。⑥ M8 x L30 トラスボルトを上から通して、ヒンジ金具のねじ穴に締め込んでパネルボトムを仮止めしてください。

●図は、右開き収納の場合です。



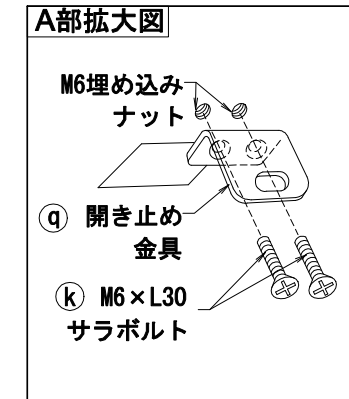
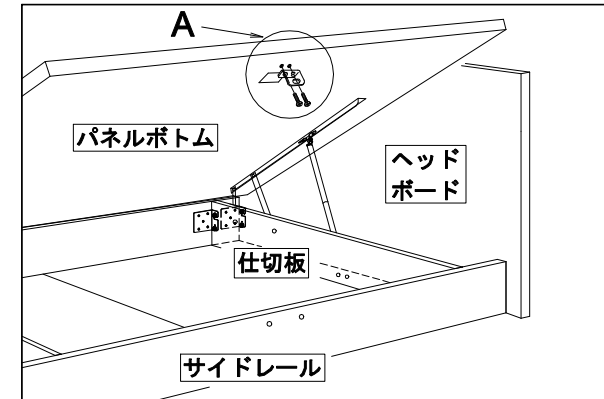
10. ガスシリンダーとヒンジ金具裏部分をパネルボトムに仮止めしてください。  
 取り付けしたパネルボトムを開きます。一人が持ち上げておき、もう一人が寝かせておいたガスシリンダーを持ち上げて、パネルボトム裏側の埋め込みナットに合わせて仮止めしてください。ヒンジ金具裏部分を埋め込みナットに向かってボルトで仮止めしてください。

●図は、右開き収納の場合です。



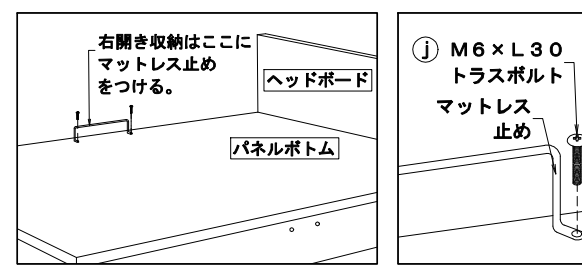
11. 開き止め金具を仮止めしてください。  
 開き止め金具を反対側に取り付けますと破損する場合がありますので、注意してください。

●図は、右開き収納の場合です。



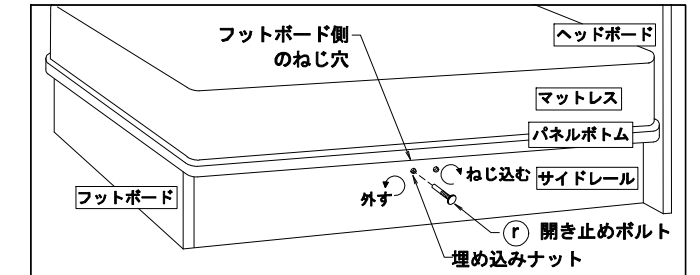
12. マットレス止めを取り付けてください。  
 マットレス止めは1本です。パネルボトムが開く方向に合わせてください。

●図は、右開き収納の場合です。



13. 開き止めボルトをねじ込んでください。  
 マットレスローテーションなどマットレスをパネルボトムの上から移動させる場合は、開き止めボルトを奥までねじ込んで、パネルボトムが開かないようにしてください。

●図は、右開き収納の場合です。



14. 仮止めした全てのボルトをしっかりと固定してください。



注意

<<しっかりとねじ込んで締め付けて固定してください。>>  
 仮止めのまま使用すると破損またはケガの原因となります。

15. マットレスをパネルボトムの上に置き、パネルボトムとマットレスの両方をさげてください。  
 ボトムが上がった状態でマットレスを置いてください。  
 マットレスを乗せた状態でパネルボトムを静かに下げてください。以上で組立完了です。



注意

<<パネルボトムだけを下げるとパネルボトムが跳ね上がり、ケガの原因となり危険です。>>



注意

<<マットレスをはずすとパネルボトムが跳ね上がり危険です。必ずマットレスを置いて使用してください。>>